

微分方程式 演習問題 (9) 定数係数の 2 階非斉次線形微分方程式 (未定係数法バージョン)

学籍番号:

氏名:

問題 以下の微分方程式を解け。

1. $y'' - 3y' + 2y = e^{3x}$
2. $y'' - 2y' + y = e^x$
3. $y'' - 2y' + y = e^{2x}$
4. $y'' + 4y = 2 \cos 2x$

[解答]

(1) まず、(右辺)=0 とおいた**斉次方程式** の解を求め
る。 $y = e^{\lambda x}$ と置いたときに得られる特性方程式を解
くと

$$\begin{aligned} \lambda^2 - 3\lambda + 2 &= 0 \\ (\lambda - 1)(\lambda - 2) &= 0 \\ \lambda &= 1, 2 \end{aligned}$$

よって、**斉次方程式** の基本解は $y_1 = e^x, y_2 = e^{2x}$ と
なる。

一方、 $y_p = Ce^{3x}$ の形の**特別解**を仮定しよう。

$$\begin{aligned} y_p' &= 3Ce^{3x} \\ y_p'' &= 9Ce^{3x} \end{aligned}$$

を問題文の微分方程式に代入すると、

$$\begin{aligned} 9Ce^{3x} - 3(3Ce^{3x}) + 2Ce^{3x} &= e^{3x} \\ (2C - 1)e^{3x} &= 0 \end{aligned}$$

これが満たされるためには $C = \frac{1}{2}$ でなければならず、
結局特解は $y_p = \frac{1}{2}e^{3x}$ 。

非斉次方程式の一般解は (特解) + (斉次方程式の一
般解) で与えられるから、解は

$$y = \frac{1}{2}e^{3x} + C_1e^x + C_2e^{2x}$$

(2) まず、(右辺)=0 とおいた**斉次方程式** の解を求め
る。 $y = e^{\lambda x}$ と置いたときに得られる特性方程式を解
くと

$$\begin{aligned} \lambda^2 - 2\lambda + 1 &= 0 \\ (\lambda - 1)^2 &= 0 \\ \lambda &= 1 \end{aligned}$$

重解であるから、**斉次方程式** の基本解は $y_1 = e^x, y_2 =$
 xe^x となる。

一方、 $y_p = Cx^2e^x$ の形の**特別解**を仮定しよう。

$$\begin{aligned} y_p' &= 2Cxe^x + Cx^2e^x \\ &= C(2x + x^2)e^x \\ y_p'' &= C(2 + 2x)e^x + C(2x + x^2)e^x \\ &= C(x^2 + 4x + 2)e^x \end{aligned}$$

を問題文の微分方程式に代入すると、

$$\begin{aligned} C(x^2 + 4x + 2)e^x - 2C(2x + x^2)e^x + Cx^2e^x &= e^x \\ (2C - 1)e^x &= 0 \end{aligned}$$

これが満たされるためには $C = \frac{1}{2}$ でなければならず、
結局特解は $y_p = \frac{1}{2}x^2e^x$ 。

非斉次方程式の一般解は (特解) + (斉次方程式の一
般解) で与えられるから、解は

$$y = \frac{1}{2}x^2e^x + C_1e^x + C_2xe^x$$

(3) **斉次方程式** は (2) と共通であるから、基本解が
 $y_1 = e^x, y_2 = xe^x$ であることはあらかじめわかっ
ている。

一方、 $y_p = Ce^{2x}$ の形の**特別解**を仮定しよう。

$$\begin{aligned} y_p' &= 2Ce^{2x} \\ y_p'' &= 4Ce^{2x} \end{aligned}$$

を問題文の微分方程式に代入すると、

を問題文の微分方程式に代入すると、

$$\begin{aligned} 4Ce^{2x} - 2(2Ce^{2x}) + Ce^{2x} &= e^{2x} \\ (C - 1)e^{2x} &= 0 \end{aligned}$$

これが満たされるためには $C = 1$ でなければならず、
結局特解は $y_p = e^{2x}$ である。

非斉次方程式の一般解は (特解) + (斉次方程式の一
般解) で与えられるから、解は

$$y = e^{2x} + C_1e^x + C_2xe^x$$

(4) まず、(右辺)=0 とおいた**斉次方程式** の解を求め
る。 $y = e^{\lambda x}$ と置いたときに得られる特性方程式を解
くと

$$\begin{aligned} \lambda^2 + 4 &= 0 \\ \lambda &= \pm 2i \end{aligned}$$

異なる二つの複素数であるから、**斉次方程式** の基本解
は $y_1 = \cos 2x, y_2 = \sin 2x$ となる。

一方、 $y_p = x(C_1 \cos 2x + C_2 \sin 2x)$ の形の特別解を仮定しよう。

$$\begin{aligned}y_p' &= (C_1 \cos 2x + C_2 \sin 2x) + x(-2C_1 \sin 2x + 2C_2 \cos 2x) \\&= (C_1 + 2C_2x) \cos 2x + (C_2 - 2C_1x) \sin 2x \\y_p'' &= 2C_2 \cos 2x - 2(C_1 + 2C_2x) \sin 2x \\&\quad - 2C_1 \sin 2x + 2(C_2 - 2C_1x) \cos 2x \\&= 4(C_2 - C_1x) \cos 2x - 4(C_1 + C_2x) \sin 2x\end{aligned}$$

を問題文の微分方程式に代入すると、

$$\begin{aligned}4(C_2 - C_1x) \cos 2x - 4(C_1 + C_2x) \sin 2x \\+ 4x(C_1 \cos 2x + C_2 \sin 2x) &= 2 \cos 2x \\(4C_2 - 2) \cos 2x - 4C_1 \sin 2x &= 0\end{aligned}$$

これが満たされるためには $C_1 = 0$, $C_2 = \frac{1}{2}$ でなければならず、結局特解は $y_p = \frac{1}{2}x \sin 2x$ である。

非斉次方程式の一般解は (特解) + (斉次方程式の一般解) で与えられるから、解は

$$y = \frac{1}{2}x \sin 2x + C_1 \cos 2x + C_2 \sin 2x$$

である。